



令和6年8月6日

10月11日に内航海運モーダルシフトセミナーを開催

日本内航海運組合総連合会は、10月11日に東京都千代田区の新大塚2-1-1海運クラブ2階ホールで内航海運モーダルシフトセミナーを開催します（WEB配信併用）。物流の2024年問題への対応として注目される内航船でのモーダルシフトの可能性を荷主、学識経験者、外部の専門家の講演やパネルディスカッションを行います。

今年4月からトラックドライバーの労働時間が厳格化されました。それともなうトラックの輸送力不足（いわゆる2024年問題）が懸念されており、内航海運業界は環境問題への対応なども含めて国内物流の維持に向けたモーダルシフトの受け皿として役割を果たしていくことが期待されております。

本セミナーでは、2024年問題への対応策として注目される、内航海運へのモーダルシフトの可能性について、学識経験者や荷主、専門家による講演、パネルディスカッションを通じて掘り下げてまいります。内航海運へのモーダルシフトに関心がある荷主、物流事業者が内航船を通じた輸送をどのように進めるかを知ることができる機会となりますので、ぜひご参加ください。

タイトル：トラックから内航海運へのモーダルシフトの可能性（仮題）
日時：2024（令和6）年10月11日（金） 13:30～16:30（開場13:00）
開催方式：会場、WEB生配信でのハイブリッド開催
（会場のみ先着200人限定となります）。
開催場所：東京都千代田区平河町2-6-4 海運ビル2階
海運クラブ2階ホール

プログラム（予定）：学識経験者による基調講演

荷主・物流事業者による船舶へのモーダルシフト事例紹介

外部専門家による講演

パネルディスカッション

[参加申し込みページ](#)

参加費：無料

申し込み開始予定日：2024（令和6）年8月21日（水曜日）

申し込み用アドレス：<https://naiko-web.site/modalshift/>

（申し込み開始時にオープンいたします）



<問い合わせ先>

日本内航海運組合総連合会 企画調査部 鈴木、畑本

TEL 03-3263-4630